

外科 この1年

外科医長 竹林 徹郎

診療スタッフ

4月に診療部長の西山 徹先生が山梨県の笛吹中央病院へ転出され、竹林徹郎（15年目）が北海道大学腫瘍外科での3カ月研修を終えて医長となりました。また岡村国茂先生（3年目）が釧路市立病院へ転出し、二人の代わりに浦河赤十字病院から角谷昌俊先生（12年目）と、北大腫瘍外科から福田直也先生（8年目）が赴任しました。約15年間、当科を支えてきていただいた西山先生の存在の大きさを改めて痛感させられる一年となりました。

2009年の手術症例

2009. 1. 1～2009. 12. 31までの局所麻酔を除いた手術総数は309件でわずかながらも昨年を上回り、ここ数年上昇傾向です。鏡視下手術は130件で全体の4割以上となりました。

外科手術症例（局麻を除く）

(2009. 1. 1～2009. 12. 31)

- 1) 胃・十二指腸疾患（40例）
 - 胃癌 31例
 - 胃十二指腸潰瘍穿孔 4例
 - その他 5例
- 2) 腸疾患（84例）
 - 結腸癌 32例
 - 直腸癌 13例
 - 急性虫垂炎 20例
 - 大腸穿孔 2例
 - イレウス 6例
 - その他 11例
- 3) ヘルニア疾患（79例）
 - 小児鼠径ヘルニア 4例
 - 成人鼠径ヘルニア 73例
 - 外傷性横隔膜ヘルニア 1例
 - 閉鎖孔ヘルニア 1例
- 4) 肛門疾患（5例）

痔核	2例
その他	3例
5) 肝・脾疾患（5例）	
肝細胞癌	3例
転移性肝癌	1例
外傷性肝損傷	1例
6) 胆道系疾患（59例）	
胆石	52例
胆管癌（膵頭十二指腸切除）	2例
その他	5例
7) 膵疾患（5例）	
膵癌（膵頭十二指腸切除）	2例
膵尾部良性腫瘍	1例
その他	2例
8) 乳腺疾患（12例）	
乳癌	12例
9) その他	20例
全身麻酔	270例
腰硬膜外麻酔	39例
合計	309例

鏡視下手術症例

(2009. 1. 1～2009. 12. 31)

腹腔鏡下胆嚢摘出術	52例
腹腔鏡下虫垂切除術	20例
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術	39例
腹腔鏡下横隔膜ヘルニア修復術	1例
腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア修復術	2例
腹腔鏡補助下イレウス解除術	1例
腹腔鏡補助下結腸切除術	3例
腹腔鏡補助下直腸切除術	1例
腹腔鏡補助下胃幽門側胃切除術	2例
腹腔鏡下胃十二指腸潰瘍穿孔手術	2例
その他	7例
合計	130例